

音楽人5,000人が選ぶ国際音楽賞

「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」を主催する CEIPAが賀詞交歓会を開催し 高市首相が「日本の音楽を世界の高みへ」と期待 「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」の放送・配信概要や トヨタグループをはじめ協賛パートナーも発表

国内最大規模の国際音楽賞「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」(MAJ)を主催する、音楽業界の主要5団体(日本レコード協会、日本音楽事業者協会、日本音楽制作者連盟、日本音楽出版社協会、コンサートプロモーターズ協会)が垣根を越えて設立した一般社団法人カルチャー アンド エンタテインメント産業振興会(CEIPA)が「2026 CEIPA 音楽5団体合同新年賀詞交歓会」を開催し、高市早苗内閣総理大臣がMAJに期待を寄せました。また、6月13日(土)に開催される授賞式の放送・配信概要や、MAJ2026の協賛パートナーも一部決定しましたので、お知らせいたします。



【「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」に高市首相も期待】

グランドプリンスホテル新高輪において開催された「2026 CEIPA 音楽5団体合同新年賀詞交歓会」にて、音楽団体が一堂に会して、「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」の成功に向けて結束を高めました。また、高市早苗内閣総理大臣が会に列席され、祝辞を述べられました。

内閣総理大臣 高市 早苗様 祝辞

昨年5月の「MUSIC AWARDS JAPAN 2025」は、国内外の多くの音楽関係者によって選出される日本発の本格的なアワードとして大成功を収めました。私も拝見しておりました。本年は6月の開催ということで、とっても楽しみにいたしております。

こうした素晴らしい日本の音楽は、世界中の皆さんに好んでいただける、世界のマーケットと戦えると、私は確信をいたしております。このため、アーティストやクリエイターの皆さんと連携して、グローバルマーケットの獲得を共に目指していくこと、高市内閣では音楽を含めた「コンテンツ」を日本成長戦略の戦略分野の一つとして位置づけました。昨年成立した550億円を超える補正予算も活用して、このコンテンツ産業の海外売上20兆円を目指に、複数年でのご支援をお約束し、官民連携で強力に後押しをしてまいります。また、「レコード演奏・伝達権」の導入に向けた検討もしっかりと進めてまいります。

皆さん、是非共に力を合わせて日本の音楽を世界の高みへと押し上げてまいりましょう。本当にワクワクしますよね。でも、凄い力が日本にはあると思います。力を合わせましょう。頑張りましょう。結びになりますが、本日ご一緒させていただきました皆さん、そして日本中で頑張っているアーティスト、クリエイターの皆さんのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。誠にありがとうございました。

CEIPA 理事長 村松 俊亮 コメント抜粋

近年、日本の音楽がグローバルに大きな盛り上がりを見せ、注目されております。その中で、高市首相のリーダーシップのもと、17 の成長戦略分野にコンテンツ産業を明確に位置づけていただいたことを改めて感謝申し上げます。昨年の本会で私は「2025 年は、音楽産業が日本のコンテンツ産業の一翼を担う“元年”になる」と申し上げましたが、振り返りますと、2025 年は音楽産業にとって、まさに大きな節目となる一年になりました。日本のライブエンタテインメント市場は 6,000 億円規模へと成長し、引き続き堅調な拡大を見せてています。また海外に目を向けてみると、ストリーミングサービスを通じて日本の音楽が世界中で日常的に聴かれ、日本アーティストの海外ツアーは、アジアのみならず欧米へ広がるなど、アーティストや楽曲そのものの魅力が国境や言語の壁を越えて世界へ広がり、受け止められる時代が訪れております。これらの動きは、日本音楽が一過性の現象ではなく、文化として世界中で根付いていることを示しています。



昨年 5 月に京都で開催した「MUSIC AWARDS JAPAN 2025」では、多様な音楽表現とクリエイティビティが一堂に会し、日本音楽の力を国内外に鮮烈に発信する象徴的な場となりました。本年は、その舞台を東京・お台場へ移し、6 月 13 日に「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」を開催いたします。また、TOYOTA GROUP 様との共創プロジェクト「MUSIC WAY PROJECT」も本格始動し、次世代クリエイターの育成や海外展開の支援を通じて、日本の音楽の持続的発展を目指す取り組みを進めています。MUSIC AWARDS JAPAN と MUSIC WAY、両輪の取組を通じて、日本の音楽文化の可能性をさらに広く世界へ届け、次代を象徴する文化基盤として育ててまいります。

さらに 2026 年は、長年の悲願であった「レコード演奏・伝達権」の法制化に向けて、重要な年でもあります。音楽がデジタルで世界中に流通する現代において、日本の音楽作品が海外で聴かれた際、アーティストやレコード製作者に適正な対価が還元される仕組み、「レコード演奏・伝達権」は不可欠なものです。政府が掲げる、「2033 年に日本コンテンツの海外売上 20 兆円」の実現に向けても、音楽産業の果たす役割はますます大きくなっています。引き続き関係府省庁や関係者の皆さまのご理解・ご協力を心よりお願い申し上げます。

結びに、本年が、音楽の力を通じて人々の心をつなぎ、我が国の文化的価値が一段と高まる年となりますことを祈念し、私の新年の挨拶とさせていただきます。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

MUSIC AWARDS JAPAN 実行委員長 野村 達矢 コメント抜粋

MUSIC AWARDS JAPAN は、「世界とつながり、音楽の未来を灯す。」をコンセプトに掲げ、日本の音楽を、アジア、そして世界へと届けていくための国際音楽賞として、昨年春、京都にて初開催いたしました。多くの皆さまのご協力により、日本の音楽が持つ多様性、そしてその可能性を、国内外に示す第一歩を踏み出すことができたのではないかと感じております。



そして 2026 年、その歩みをさらに進め、より多様なジャンル、様々な表現、さらに、音楽に携わる多くの方々を讃えるアワードへと進化させてまいります。

MUSIC AWARDS JAPAN が最も大切にしている価値のひとつが、公平性、そして透明性のあるプロセスです。このアワードは、音楽業界の第一線でご活躍されている皆さまお一人おひとりの視点によって、支えられ、育てられていくものだと考えております。MUSIC AWARDS JAPAN が掲げる4つの約束のひとつが、「賞賛」、実績を讃え合うことです。投票に参加するという行為そのものが、音楽に携わる立場としての誇りであり、責任ある参加だと私たちは考えています。ぜひ皆さんとともに、日本の音楽の「今」を讃え、その「未来」を創造するアワードをつくっていければと思います。MUSIC AWARDS JAPAN 投票メンバーの皆さまのふるってのご参加をお待ちしております。

また、MUSIC AWARDS JAPAN は、多くの企業・団体の皆さまのご理解とご支援によって成り立っています。音楽の価値を社会に広げ、世界へ、そして次の世代へとつなぐていくという想いに共感し、力を貸してくださっているパートナーの皆さんに、この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございます。

本年も、日本の音楽、そしてエンタテインメント産業の未来のために、皆さんとともに歩んでまいりたいと思います。引き続き、CEIPA、そして MUSIC AWARDS JAPAN へのご理解とご支援を、どうぞよろしくお願ひいたします。

<2026 CEIPA 音楽5団体合同新年賀詞交歓会>

日時：2026年1月20日(火)

開催会場：グランドプリンスホテル新高輪 国際館バミール3F（東京都港区高輪3-13-1）

主催：一般社団法人 カルチャーアンドエンタテインメント産業振興会（CEIPA）

一般社団法人 日本レコード協会

一般社団法人 日本音楽事業者協会

一般社団法人 日本音楽制作者連盟

一般社団法人 コンサートプロモーターズ協会

一般社団法人 日本音楽出版社協会

<一般社団法人カルチャー アンド エンタテインメント産業振興会（CEIPA）とは>

日本の文化芸術産業が直面するグローバル化とデジタル化に対応すべく、文化芸術産業の活性化を促す事業を推進するとともに、人材育成や文化普及を実施し、日本の文化芸術産業の持続的な成長に寄与することを目的として設立。そのなかの事業のひとつとして、日本をはじめアジアの音楽を世界へ発信し、日本の音楽をグローバルに誇れるカルチャーにすると共に、海外アーティストの日本市場への進出を促進するために MUSIC AWARDS JAPAN を2025年5月に初開催しました。

【「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」放送・配信について】

「MUSIC AWARDS JAPAN」は、「世界つながり、音楽の未来を灯す。(ともす)」をコンセプトとした国内最大規模の国際音楽賞です。第2回となる「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」は、6月13日(土)にGrand CeremonyをTOYOTA ARENA TOKYOにて開催いたします。このたび、Grand Ceremonyの模様をNHKにて生放送するだけでなく、その前に開催されるレッドカーペットの様子をNHK BSにて、さらに、SGCホール有明(東京ドリームパーク)で開催されるPremiere Ceremonyの様子をTOKYO MXにて放送することが決定いたしました。また、Premiere CeremonyおよびGrand Ceremonyの様子は、グローバルプロジェクトパートナーであるYouTubeにて全世界配信いたします。(※一部地域を除く)さらには、より多くの方にご覧いただくために他プラットフォームでの展開も予定しており、続報をお待ちください。

【「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」協賛パートナー】

本アワード開催に当たり、数多くの企業にサポートいただくことが決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

トップパートナーには昨年に引き続きトヨタグループ、新たに設定されたプラチナパートナーに株式会社木下グループ、ゴールドパートナーには株式会社 NTT ドコモ、アサヒビール株式会社、シルバーパートナーには、京都芸術大学（学校法人瓜生山学園）、スポーティファイジャパン株式会社を迎えます。

また、「共創カテゴリー」で MAJ と共に部門を創設するプライズパートナーとして、株式会社エクシング、株式会社第一興商、JASRAC（一般社団法人日本音楽著作権協会）、スポーティファイジャパン株式会社、株式会社 USEN (U-NEXT.HD)、LINE MUSIC 株式会社が決定。加えて、プロジェクトパートナー、メディアパートナー、ミュージックインダストリーパートナーといったカテゴリーにおいて、様々な企業様にアワードをサポートいただくことが決定しています。新たな協賛企業・団体については、順次発表する予定です。

【「MUSIC AWARDS JAPAN 2026」開催概要】

- ・開催日時 : 2026 年 6 月 13 日 (土)
- ※開催ウィーク : 2026 年 6 月 5 日(金)～6 月 13 日 (土)
- ・会場 : TOYOTA ARENA TOKYO 他
- ・公式サイト : <https://www.musicawardsjapan.com/>



<『TOYOTA ARENA TOKYO』とは>

2025 年 10 月、お台場エリア「青海」にて開業したトヨタグループが手掛ける次世代アリーナ。

「可能性にかけていこう」のコンセプトのもと、スポーツや音楽といったジャンル、さらには世代の垣根を越えて、“挑戦するすべての人”が、この場所から世界へと羽ばたく聖地になることを目指しています。

【「MUSIC AWARDS JAPAN」公式 SNS】

- ・公式 X : https://x.com/MAJ_CEIPA
- ・公式 YouTube : <https://www.youtube.com/@musicawardsjapanceipa>
- ・公式 Instagram : https://www.instagram.com/maj_ceipa_official/
- ・公式 Facebook : <https://www.facebook.com/maj.ceipa.official/>
- ・公式 TikTok : https://www.tiktok.com/@maj_ceipa_official
- ・公式 TimeTree : https://timetreeapp.com/public_calendars/musicawardsjapan_ceipa_official

《報道関連からのお問い合わせ》
MUSIC AWARDS JAPAN PR 事務局
MAIL: maj-press@ceipa.net
TEL: 080-2134-0066

Top Partner

TOYOTA GROUP

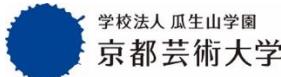
Platinum Partners



Gold Partners



Silver Partners



Prize Partners



Global Project Partner



Project Partners



SPACE SHOWER
ENTERTAINMENT
PRODUCING INC.



Media Partners



Music Industry Partners



U-NEXT
HOLDINGS

